

平成 29 年度  
国際交流委員会活動報告

## 平成 29 年度韓国漢陽大学校薬学大学との国際交流

李 辰竜

### 薬学部国際交流委員会

本学薬学部では、視野の広い未来を開拓する医療薬学専門人の養成の一環として国際交流協定校を中心に国際交流事業を推進している。その一環として平成 25 年度より韓国協定校 2 校（漢陽大学校薬学大学・東国大学校薬学大学）への韓国薬学研修と協定校学生の受入を行なっている。

平成 29 年度は漢陽大学校薬学大学を中心に国際交流を企画し、以下のように実施した。

#### 1. 概要

平成 29 年 8 月 23 日（水）から 8 月 26 日（土）まで、韓国の製薬会社である東亜 ST および本学学術交流協定校の漢陽大学校薬学大学にて第 4 回韓国薬学研修を実施した。研修には、4 年次生 3 名・3 年次生 1 名の計 4 名の本学薬学部生が研修に参加した。東亜 ST 天安工場、漢陽大学校薬学大学、連携調剤薬局、付属病院を見学し、韓国の製薬工場現場、薬学教育現場、薬剤師の活躍現場を体験してきた。また、漢陽大学校薬学大学学部生との懇談・懇親会を行い、親睦を深めるとともに、韓方市場やソウル市内散策を通して異文化も体験した。



#### 2. 参加者

学年	学籍番号	氏名
3	15A080	鈴木 里菜
4	14A042	恩田 了綺
4	14A058	倉本 雅也
4	14A067	坂川 彰悟

3～5 年次生を対象として募集し、選考の結果、4 名の薬学部学生が参加した。

また、下記の教員 3 名が同行した。

<引率教員>

衛生薬学講座 李 辰竜 講師

臨床薬物動態学講座 堺 陽子 助教

<参加教員>

地域医療薬局学寄附講座 乾 大樹 講師

#### 3. 研修日程とスケジュール

表 1 に研修日程およびスケジュールを示した。初日は、韓国のソウルでの移動日とし、2 日目には、東亜 ST の天安工場および漢陽大学校薬学大学周辺を訪問した。

表1. 漢陽大学校薬学大学訪問日程

日 時	スケジュール	場 所	
8月23日(水)	11時50分	名古屋出発	中部国際空港
	13時45分	仁川到着	ソウル(仁川)国際空港
	16時30分	ホテル着	ホテルスカイパーク明洞2
	16時30分	休憩及び夕食	明洞周辺
8月24日(木)	8時00分	移動	
	10時00分	東亜ST工場見学	忠清南道天安市
	13時00分	移動	
	14時30分	漢陽大学校薬学大学 連携薬局見学 懇親会	京畿道安山市
	21時30分	ホテル着	
8月25日(金)	8時00分	移動	
	9時00分	漢陽大学校大学病院	ソウル特別市城東区
	11時00分	移動	
	11時30分	祭基洞韓方剤市場/韓方博物館	ソウル特別市東大門区
	15時00分	移動	
	15時30分	文化体験	ソウル特別市市内
	18時00分	夕食	明洞周辺
8月26日(土)	10時30分	移動	
	16時00分	仁川発	ソウル(仁川)国際空港
	17時50分	名古屋着	中部国際空港

研修 3 日目には、漢陽大学校附属病院、韓方市場および文化体験を実施した。最終日も

移動日として、日本へ帰国した。

### 3. 研修風景





#### 4. 所感

今回の韓国研修を通して、本学参加学部生は、韓国の様々な薬学関連施設や教育現場を体験するとともに、漢陽大学校の学部生との交流も積極的に深めてきた。今回の研修は、参加学部生にとって、薬学を学ぶ上での動機付けや世界に視野を広げるきっかけの1つになったと思われる。今後もこの研修を継続的に重ねることで学生諸君はもとより、両校の国際交流が今後益々発展することを祈念する次第である。

終わりに当たり、平成 29 年度の国際交流にご協力とご支援いただいた漢陽大学校薬学大学、東亜 ST 並びに本学関係者各位に深甚なる謝意を表した